一般社団法人日本家政学会家族関係学部会

第 46 回 家族関係学セミナープログラム

日時:2026 年 10 月 10 日(土)13 時 30 分 ～ 10 月 11 日(日)12 時 10 分

会場:東京家政大学 板橋キャンパス

〒173-8602 東京都板橋区加賀 1－18－1

日 程

10 月 10 日(土)

13:30～16:45 公開シンポジウム: 制度・政策と家族関係

～「子どもの権利」と家族～

司会:山根真理(神戸大学研究員)・菊地真理(大阪産業大学教授)

報告1:こどもの権利の基盤をつくるセルフアドボカシー

―家庭科教育の可能性―

川村学園女子大学教授 齋藤 美重子 氏

報告2:子どもの権利と子育て支援のこれから

―家族規範と保育所等におけるケアの「共同化」―

神戸大学教授 中谷 奈津子 氏

報告3:子どもの権利と家族～韓国社会の現象と課題～

ソウル大学校教授 Chin Meejung(ジン・ミジョン) 氏

コメント 1:家庭科教育の観点から(日韓比較含む) 三重大学准教授 村田晋太朗氏

コメント 2:家族関係学の観点から(日韓比較含む) 岡山大学教授 李璟媛 氏

17:00～18:00 総会

18:30～20:00 懇親会

10 月 11 日(日)

9:30～12:10 自由報告【 1 報告につき、報告時間 18 分、質疑応答 5 分 】

【第 46 回家族関係学セミナー事務局】
東京家政大学 平野 順子
E-mail:hiranoj@tokyo-kasei.ac.jp

第1日 10月10日(土)

13:00 ～	受付	1号館6階1-6A講義室前
13:30 ～ 16:45	公開シンポジウム	1号館6階1-6A講義室

テーマ：制度・政策と家族関係 ～「子どもの権利」と家族～

【趣旨】

「子どもの権利」をめぐる制度・政策の展開が、家族関係にどのように関わっているか問うシンポジウムです。今年度は、子どもを保護や支援の対象としてだけでなく、権利の主体として捉える視点に注目し、「子どもの権利」と家族との関係について考えます。

家庭科教育における子どものセルフアドボカシー、子育て支援・保育におけるケアの共同化を取り上げるとともに、2007年以来学術交流を続けてきた韓国家族関係学会からChin Meejung氏をお招きし、韓国社会における子どもの権利と家族をめぐる現状と課題についてご報告いただきます。齋藤美重子氏、中谷奈津子氏、Chin Meejung氏の報告と、村田晋太朗氏、李璟媛氏のコメントをふまえ、日本と韓国における子どもの権利と家族のあり方について、参加者も含めて国際的な視点から議論を深めたいと考えています。

13:30 ～

司会：山根真理(神戸大学研究員)・菊地真理(大阪産業大学教授)

報告1：こどもの権利の基盤をつくるセルフアドボカシー
―家庭科教育の可能性―
川村学園女子大学教授　齋藤 美重子 氏

報告2：子どもの権利と子育て支援のこれから
―家族規範と保育所等におけるケアの「共同化」―
神戸大学教授　中谷 奈津子 氏

報告3：子どもの権利と家族　―韓国社会の現象と課題―
ソウル大学校教授　Chin Meejung(ジン・ミジョン) 氏

コメント1：家庭科教育の観点から(日韓比較含む)　三重大学准教授 村田 晋太朗 氏

コメント2：家族関係学の観点から(日韓比較含む)　岡山大学教授　李璟媛　氏

17:00 ～ 18:00	総会	1号館6階 1-6A講義室
18:30 ～ 20:00	懇親会	16号館 学食Luce

第2日　10 月 11 日(日)

9:00 ～	受付	120 周年記念館 3 階エレベーター前
9:30 ～ 12:10	自由報告	A 会場:120 周年記念館 3 階　120-3A 講義室 B 会場:120 周年記念館 3 階　120-3B 講義室

※報告 18 分(1 鈴:終了 1 分前、2 鈴:終了)質疑応答 5 分　計 23 分

A 会場:

座長:大石美佳(鎌倉女子大学)

1. 10 代で父になった男性のライフコースに関する研究－インタビュー調査を通して
武輪敬心(大阪歯科大学医療保健学部)

2. 子どもへの身体接触の両義性とジェンダーの非対称性に関する一考察
中田奈月(京都文教大学・臨床物語学研究センター)

3. 親子分離経験と親子関係－留守児童と流動児童の比較研究－
張迎霞(神戸大学大学院人文学研究科)

4. 育児期における食事作り分担－育児の当事者意識に着目して－
児島あゆみ(お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科)

5. 子どもの居場所づくりにおける多職種連携協働－市民団体と中間支援組織による実践の分析
井上清美(東京家政学院大学現代生活学部)

B 会場:

座長:冬木春子(静岡大学)

1. デンマークにおける大学生のライフコース・プラン意識(1)
－キャリア・ケア・ジェンダーの現在－
宮坂靖子(金城学院大学生活環境学部)
青木 加奈子(大阪大学大学院人文学研究科)

2. デンマークにおける大学生のライフコース・プラン意識(2)
－キャリア・ケア・ジェンダーの変容とその背景－
青木加奈子(大阪大学大学院人文学研究科)
宮坂靖子(金城学院大学生活環境学部)

3. 高齢夫婦における医療の意思決定とジェンダー
－家庭内リソースと夫婦関係が自他の治療希望に与える影響－
佐野潤子(東京家政学院大学現代生活学部)
江口洋子(慶應義塾大学医学部医科学研究連携推進センター)

休憩

座長：表真美（京都女子大学）

4. 韓国における家族政策の変遷と家族の Well-being をめぐる考察
崔美美（静岡県立大学短期大学部）
冬木春子（静岡大学教育学部）

5. 理想のケアと現実のケアの格差とケアに伴うポジティブ・ネガティブ感情の日韓比較研究
李秀眞（弘前大学教育学部）
チャ・スンウン（水原大学校）

6. 在宅介護を担う男性家族のライフコースと支援的アプローチ
：続柄による排泄介護の語りの意味構成の比較
小島 みさお（和洋女子大学家政学部）

第 46 回家族関係学セミナー 実行委員会

委員長：　平野順子（東京家政大学）
委　員：　赤松瑞枝（跡見学園女子大学）
井上清美（東京家政学院大学）
大風薫（千葉商科大学）
佐野潤子（東京家政学院大学）
中川まり（大妻女子大学）
永田晴子（大妻女子大学）
八巻睦子（ユニアデックス株式会社）
李秀眞（弘前大学）

<50 音順>